夕刊 常磐毎日
発行所 平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番
編集兼発行人 吉田甫

磐城市長選挙告示
宿命の立花・志賀一騎打ち

五月十日行われる磐城市の初代市長選挙ならびに市教委選挙の告示は二十五日行われたが、午前八時半の告示と同時に前磐城市長代理旧小名浜町長立花秀吉氏(六〇)が立候補届出一番乗り、続いて元小名浜町長現小名浜消防団長志賀要平氏(四七)が相次いで立候補届出を済ませ早くも街頭舌戦に乗り出した。現在の状況では噂されていた改進党県議大井川正己氏及び立憲委成会斎藤あきら氏らは何れも立候補を断念したので、おそらく今次選挙も去る一月の町長選挙同様宿命の一騎打ちとなるもようである。

立花秀吉(六〇)無所属

（略歴）磐城市小名浜町字中坪商小卒、漁業、小名浜町議五期町会議長一期、前小名浜町長、前磐城市長代理、小名浜製氷冷凍建設委員長

（立候補抱負）

商工漁港として小名浜港湾の大修築拡張に全力を注ぎ、また工場誘致をなし磐城市を工業都市として飛躍させる方策を樹立、これに並行して産業の振興、産業道路の拡充、また中小企業や漁業の振興のため金融の解決に努力、また文化都市としての大磐城市建設のために各種の施設を整備するほか市政の円満明朗を期したい。

志賀要平(四八)無所属

（略歴）磐城市小名浜字古淡、味噌醤油醸造業、磐中卒、小名浜町議二期、元小名浜町長、現小名浜消防団長、小名浜信用組合理事長

（立候補抱負）

◇商工漁港としての小名浜、江名、仲之作港湾の修築促進◇工業都市磐城市建設のため工場誘致◇泉、渡辺、玉川地区ほか農業地区振興のための政策確立◇平、磐城両市を結ぶ平小鉄道の早急完成◇中小商工業の振興対策。

市教委も届出
長瀬門馬氏ら二名出馬

同時に行われる市教育委員選挙の立候補は同日午前八時半同町新開社長長瀬芳郎氏(五五)及び元教員旅館業門馬一氏(四七)が届出でたが締切までには更に四、五名の出馬が予想されている。

市長立候補届出
敷委立候補者

長瀬芳郎(五五)無所属
磐城市小名浜字諸五一、印刷業、前磐城日日新聞社長、小名浜連合PTA副会長二期。

門馬一(四八)無所属
磐城市小名浜字檜町二一、旅館業昭和三年福島師範卒、教職十八年小名浜観光協会副会長。

通産大臣賞授與
好間村の吉田文次郎氏ら

東部石炭鉱業連盟調査課長吉田繁男氏(四二)＝草野村＝と勿来町今泉炭礦事務員吉田文次郎氏(六二)の両氏はかねて通産省平石炭支局から石炭関係優良統計調査員として表彰方を具申されていたが、廿三日晴れの大臣賞を以て表彰されることに決まり廿日東京通産局で大臣賞を伝達される。

吉田繁男氏は平商卒去る廿三年十二月から東部鉱連の調査係として統計事務を担当資料の作成に貢献した努力が買われたもの吉田文治郎氏は泉炭礦に移るまで好間地区で三十年間にわたり冷霜害が多く、換金作物に恵まれない山村農業経済確立振興をめざす都下初の特用作物試験地が東白河特用作物原種農場と石城地方事務所農務課指導のもとに入遠野村大平地内に今年度から新設されることになり、換金作物にめぐまれない山村振興に新期軸を開拓するものとして其の成果は期待される同試験地は入遠野村が副業に恵まれない山村振興策として村費十万円を計上、同村大平地内に一町歩の試験地を設定したもので、青年団や部落民協力のもとに早くも開墾に着手しているが開墾完了時にはコンニャク五反歩を植える外、コーゾ、飼肥料木（ハンノキ、トゲナシ、アカシヤ、イタチ(ハギ)などを試作し特用作物の振興に資すると言うもので、東白河特用作物原種農場の上田主任技師らが現地指導に当る。

石城地方事務所農務課でもその援助策を進めているが、非常に有望であるとも言われ、将来は入遠野、上遠野、田人等山村地帯を中心とした特用作物振興の試験場にも繋り上げ、不振な山村農業経済の確立に資そうと言うもの。

不在投票
石崎さん第一号

磐城市元泥山四〇吉田由吉さん所有第二大進丸乗組員漁夫磐城市渚一の一四〇石崎次郎さん(五〇)は廿五日午後一時ごろ不在投票第一号として投票を済ませた、石崎さんは同日北海沖に出漁のためである

公連理事会

郡公連理事会は五月一日午前十時から平市公民館で開き、二十九年度の初総会開催に関する件及び昭年学級資料の配布、県公連主催の第四回研究大会の提案事項について協議する。

内郷公民館
部落主任会議

内郷町公民館の部落主任（三十七名）会議は二十七日午後一時から役場室で開き、各地域に即した二十九年度の部落館行事運営について協議する。

平クラブ總会
役員を改選

平庭球クラブ総会は松ケ岡公園ときわ亭で廿五日開催、会計報告後役員改選の結果左記の通り決つた▽会長、市井茂▽副会長、根本武雄、大久保一▽会計部長、大坪光夫▽庶務部長、鴻池正恒。

永山忠二氏當選
川前村の村長選挙決る

川前村々長選挙は二十五日執行即日開票の結果、元村長永山忠二氏が前村長新妻長太郎氏を三百一票引離して当選した、有権者総数一千九百九十七票、棄権五十七票で九十七、一パーセントの好投票率得票次の通り。当選一、一一一票永山忠二次点八一〇票新妻長太。

平競輪大穴續出
一万円台の配当が三ツ

四月平競輪後節五日目の二十五日は一日に一万円を上廻る穴が三レースも飛び出し、予想外の番狂わせに破つた車券をあわてて探すファンも出るなど久し振りにこうふんさせた。

総売上げは七百三十五万六千五百円、各レースの主な配当は

▼一レース五一二連、一万九千百十円▼二レース四一二連二千七百三十円▼四レース四一三連一万九千六百十円▼七レース一四連二千四百六十円▼八レース五一三連三千百四十円▼九レース四一五連一千六十円▼十一レース三一三連二千三百十円▼十二レース四一二連一万九百十円。

常磐市文化協会
五日結成式

常磐市青年文化協会の結成に伴い役員選考委員会は二十三日午後六時半から開き会長一名、副会長二名、事務局長一名、会計二名、理事各サークル一名の役員を選考し来る五月五日の結成大会で正式決定される。

東部石炭連盟
理事会開く

東部石炭鉱業連盟では廿八日午前十時半から平市石炭会館で第一回理事会をひらき新年度予算並に廿八年度決算を審議する。

飯野地内の
ため池改修完成

去る二月九日工費三十二万円で着工した市内飯野字小泉地内岩ノ作溜池改修工事はこのほど完成、二十七日午後一時から現地で竣工式を挙行する。

同溜池は近年水漏甚しく農繁期に水不足で附近農民をおびやかしていたもので、同池から灌がいするおよそ三十町歩の水田はこれで水の危機から救われることになつた。

草野村議代表
平市を視察

草野村々議代表ら九名は二十八日午前九時平市役所を訪問、町村合併問題にからみ、平市政をつぶさに視察することになつている。

湯本公民館長
研究発表

県教委、県公連主催の第四回公民館研究大会は五月十二、三の両日若松市公民館に県下公民館関係者約八百名が集つて開らかれるが、先づ宮原誠一東京大学教授の「社会教育はこれでよいか」と題する講演後、常磐市湯本公民館長谷川

天気予報

（明日）東寄の風曇りがちの天気（海上）風波があり見通しが悪い

映画は世界館

創立三周年記念に当るので第二部生は波立海岸へ遠足、三年生は廿六日関西方面の修学旅行に出発した。

好間分校
関西修学旅行

好間村の内高好間分校では廿八日

優秀なデザインはネオンメーカーは
東京電飾
平市仲町電九四五

郷土の誇り
世界的名曲大談の作曲家
八幡検校は磐城平の生れ
平駅前 平凡

七夜最中
坪光夫

羊羹

牛と豚肉 越藏 ハムとソーセージ 平電1282

預金と無尽
株式会社 大東相互銀行
平市大町・電110・378

パンとオヤツの店 ハト
平市田町大通り 電八二七番

猪狩法律事務所
弁護士 猪狩一
平市駅前大通り三証ビル（三階）
電一、〇一七番

東京定期の「増車」
磐城貨物自動車KK
平営業所
平市月見町電一八七
東京―平間の荷物 一般貨物自動車並 三輪車の御用は是非電一八七番へ御用命下さい

!!全館新装!!
常磐市の誕生と共に全館新装成りました 湯本温泉随一を誇る部屋が皆々様の御利用の程お待ち致して居ります
◉常磐線唯一の湯の香へ……
湯本温泉 新ふじ
電三七番

念記年周十五業創
銘菓 平飴
非是には土産御、答贈御
◉地方発送承ります◉
御子菓司 松月堂
平市銀座街電話206番

お知らせ
元弊店電気工員
◉錦田町 新妻利雄
◉赤井村 富山智昭
右両名に付御得意様より屢々御問合せがありますが両名共已に弊店を退職して居ります故、何等関係がありませんから念の為御知らせ致します
東北電力会社認定店
滝川電氣工業所
滝川保夫
電話五八三

良い食器……楽しい食事
国鉄御指定の店
武田陶器店
平市一丁目 電二二九
タイルと衛生陶器

鈴木も共犯を自供
好間村議殺し身柄送検

（既報）映画「邪魔者は殺せ」を地で行った好間村々議殺しの犯人同村北好間椎木平傷害前科二犯無職武藤政見(三七)及び四倉町仲町傷害致死前科一犯無職鈴木豊(三〇)の両名は同日平市内で逮捕され武藤は犯行を自供したが、鈴木は「おれがやったのでない」と否認、取調べていたが大内係長を手古ずらせているが、二十六日に至り自分も短刀を持っていたしかし、武藤が短刀を振りまわしているとき自分は無我夢中だったので突差したかどうかは判らないと共犯を自供したので、同日午後地検平支部に送検さらに背後関係もあるものと予想されるので身柄拘留のまゝ追求を続けている。

澁川を川ざらい
兇器の短刀発見に困難

二十四日は取調べを一応打切り二十五日は武藤が犯行に用いた短刀を附近の渋川に投げ捨てたと自供したので、午前八時から署員らが附近の川ざらいを行っているが、この渋川は炭砿からのドロ水が流れて真黒いドブ川のため発見に困難を極めている。

噂にのぼる
背後関係探究

殺害の原因については、四囲の状況から同村炭砿街に巣を食っている不良仲間のえん恨関係による血の争いとみられ事件の背後関係が司直の手でどこまでメスが入れられるか成行が注目されている。

殺害された矢内村議は以前鳳城炭砿消費組合長であったが、廿才ころは炭砿街の不良で札つきの男だった、組合長になってからはすっかり不良の群から足を洗い、廿八年四月平坑が小田炭砿に合併され、消費組合も合併され組合長の選挙を行ったが、決戦投票の結果、小田砿消費組合長だった親分井田清造氏(三三)に敗れた。

この選挙の二、三日前に井田氏が子分をつれて殺された矢内氏を訪れ「貴様は選挙に出るな」とおどかしたことがあったと言われ、その後廿八年十一月に矢内氏は同砿内に消費組合に対抗する生活共同組合を創立成績をあげたため、井田氏の消費組合は自然解散となった、これを根にもった井田氏は常に矢内の失脚をねらっていたという噂が部落民の一部に取さたされており。矢内氏の妻も井田氏から

三輪車が正面衝突
岡田牛乳のオートバイと

二十五日午後五時半ころ常磐市傾城四〇番地地内国道上で平市岡田牛乳店所有オートバイ＝運転手赤井村赤井字諸荷伊藤福寿(三〇)＝が右側をフルスピードで平方面に疾走中、八米前方を走っていた同市三函宮本製米所三輪車がエンジン故障のためスローとなり。

後方を走ってきた上遠野村上遠野矢渡千吉(三)の運転する三輪車が右側を追い越した瞬間、先方の岡田牛乳のオートバイと正面衝突し運転手伊藤は顔面、左足骨折で金治一ケ月半の重傷を負い湯本病院に収容手当中、原因は速度違反と右側通行。

町内對抗少年野球
平の集団赤痢
更に真性保菌者四名発見

平市西部青年会主催の第三回西部地区各町内対抗少年野球大会は五月五日（子供の日）午前九時から市営、第一小の両グラウンドで挙行する。

参加チームは西部地区十二町内の小中学生こん合チーム十二チームで、子供の日の呼び物行事とし早くも人気を集めている、昨年度優勝は田町チームなお同大会参加チーム編成は小学生五名、中学生四名で特にバッテリーは小学生に限ると言うことになっている。

ドブ運搬中逮捕

国警機動班平分遣隊は二十五日午後九時ころ草野村原高野駐在所前国道で四倉町本町一五二雑貨商鶴屋商店自家用オート三輪車＝運転手同店々員阿部利雄(八)＝が合糟清酒一石二斗（一斗タル十二本）を乗せて平にむけ走っているのを発見、ハイヤーで追跡、平市内神谷附近で逮捕した。

同人は大浦村細谷字日渡李鐘鎬(三四)に頼まれて平市大工町青果市場に持って行くわけだったが、だれもいないので持って帰るところだったと自供したので、二十六日午後二時ころ平税務署と平地区署員が製造元とみられる醤宅と同地内無職新妻義男(三五)方を急襲したが、感付いていた。

市内谷川瀬東北電力平変電所社宅に発生した集団赤痢は更に二十六日、木田一男、円野スイ子、加藤カツ子、加藤ケイ子の四名が赤痢保菌者と確定同日隔離した。

これで同所で発生した赤痢保菌者は十五名に達した。

血液を買いませう
平市に現れた〝新商売〟

ひところ大流行の新商売として世人の目をひいた輸血銀行が、さきに問題となった郡山市の吸血事件以来ちまたからなりをひそめていたが、最近平市内及び近郊の電柱に〝輸血会員募集〟のポスターをはって「血の提供者」を募集している輸血業が現れ、道ゆく人々の関心を呼んでいる。

ポスターの住所を頼りに市内長縄町の協会支部を訪ねてみた、案内を乞うて二階へあがり、がらんとした六畳の間にフトンが一組と風呂敷包み二つほどありあとは封筒類がホツんとあるだけ、係員の山口公則さん(三二)が頂度ポスター書きの真中であった、いきなり「どうです、繁昌しますか？」と聞いてみたら。もう既に申込みが十余名もあり、名前は一切口外しないと言う、本部は郡山市堤下一番地にあり、若松と須賀川にあり、平を入れて目下のところ三ケ所だそうである、名称は「福島県輸血協会」と称し会長の佐竹勇さん(五〇)はもと満州の官吏との話、会員となるには規定によって、依託病院の身体検査に合格した十九才以上の成人であれば、だれでも入会出来る、規定は百CCで五百円、二百CCが一千円で現金で買あげる。

学生が多い

お客さんの種別は今までの資料によると、学生が一番多く卅五%その次が家庭の主婦の二十%だそうである、「市内の医院から申出があればどんどん血を売りますし好間の村議殺し事件も、逸早く私達の機関を利用してくれれば助かったかも知れないのに……」と仲々商売がお上手のようだった。

（写真は電柱にはられてある輸血会員募集広告）

保健所長談

右に関して平保健所長は次のように語っている。

「電柱にそのような広告のはってあると言うことを聞いたので調査してみる積もりだ 広告にはばく然とした条件しかのっておらず、とかくの風評もあるのでこれから調べる、ただこの問題は法律で禁止されているわけでもないからやって悪るいと言うことはない、営業と思はれるから」。

競輪ファンが激昂
車券買戻しで漸く納る

四月平競輪最終日の二十六日午後十二時半ころ四レース目の女子一般千六百米レースに打鐘係＝県自転車振興会阜坂忠三郎氏宝三＝が十二百米レースと感違して一周早く打鐘したことからファンは激こう、市署から武装警官隊がかけつけるなど緊迫した空気につつまれたが。

レースを誤認した開催者側が選手の着位決定前に逸早く同レースの中止を宣言、車券全額買戻しの処置を講じてファンに陳謝したので、大事に至らずケリがついた。

〝常磐〟が優勝
磐城地区軟式庭球大会

平庭球クラブ主催の本年度初の磐城地区庭球大会は廿五日午前九時から平市松ケ岡公園コートで開催四十三組が参加して華々しく熱戦を展開の結果。常磐炭砿チーム友部、早坂組が優勝した。

準決勝戦以下の戦績は次の通り

吳羽北条 4−0 吉河鈴木田
宮川 4−0 常磐友部 渡辺
早坂 4−1 吳羽中島

（決勝）

常磐友部 4−3 早坂 宮川 吳羽北条

なお五月一日磐城地区クラブ対抗戦（三組対抗勝抜）を市営コートで行う雨天順延。

クレー大会

猟友会平支部主催の平地区クレー射撃大会は二十七日午前八時半から平市飯野射撃場に約二百余名が出場してひらく、終って同支部の総会をひらく。

ついた。

同レースの売上げは四十九万八百円、全額買戻して開催者側では十二万の欠損となる、最終日のレース組合せが非常に混入っていることから打鐘係の早坂氏が千六百を千二百のレースと感違して一周早く打鐘したものだが、開催側が逸早くレース中止を宣言したので法的には問題なく済んだものので。

誤認の発見おそく、選手の着順決定後に発見されたものであれば平競輪に汚点をのこす事態にまで発展したものと言われ、着順決定前に中止宣言出来たのは不幸中の幸いでもあると言われている。

なお同日のレースは四レースを中止し、約三十分おくれて第五レースから続行した。

好間に赤痢

好間村上好間好小館輿田時広ちゃん(三)同上好間上ノ原佐藤誠ちゃん(二)の両名は赤痢と判り隔離。

ボン密売女逮捕

去る二十三日ヒロポン密売容疑で逮捕された内郷町白水字入山二六土工湯川寿子(三三)の仕入先を内ていい中の内郷地区署は、二十四日常磐市上川七通称吉田ころ平子文子(三四)をヒロポン密売容疑で逮捕した。

同人は今年一月から現在まで五CC入注射液一本十二円五十銭で二百五十本を湯川に売り、湯川は同字の十四才になる某少年三名を使って自宅まで運搬させ附近の不良、ポン常習者らに一本二十五円で密売していたもので、両人ともポン密売常習犯。

今週の映画

平館	夜の部（六、三八）山しょう大夫 落語長屋は花ざかり	世界館	21日ヨリ27日マデ
ひかり座	夜の部（六、五〇）ウツカリ夫人とチヤツカリ夫人 家庭の事情 高田の馬場	民劇	夜の部（七、一一）花と龍（後篇） 学生五人男（三部）
平館	夜の部（七、〇〇）鯉名の銀平 江戸城上災		

劇烹 一の丼 名一一マル アメリカン風 洋食

石炭は常磐炭礦
夏向に煙突掃除のいらない
煙の少ない 火力の強い
電話三七番へ 徳用石炭
一俵より御届けいたします
平市田町 常磐炭礦販売KK

◎やぶそば…めん類
◎らーめん中華料理
出前迅速・御二階もどうぞ
電一、四〇七 六一一番
半玉へ

求宅地建物 多数申込有 至急買度
不動産売買・仲介・鑑定
福島県知事許可登録済 平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際色川材木店内電三六一番

医療法人 竹林病院
平市十五丁目電八二・六〇八
整形外科 外科 内科 レントゲン科 理学診療科
院長 竹林貞吉
医長 中川増郎
医員 永山徳二
薬剤師 永山洋子

慢自味
江戸前割烹小料理
◇仕出し承ります◇
和洋食 特製支那そば
◇出前迅速◇
求料理見習 16才…20才位
京加や
才槌小路電395

労災保険指定
外科 諸橋医院
平市下川原四